

平成16年6月7日

山崎川と香流川のマゴイからのコイヘルペスウイルス病のウイルスの検出について

本日、愛知県から、別添のとおり、山崎川（瑞穂区落合橋から呼続橋付近）と香流川（名東区延珠橋から新屋敷橋付近）のマゴイからコイヘルペスウイルス病ウイルス陽性を確認した、との発表がありましたのでお知らせします。

本市においても、市民の不安を解消し、今後の適切な対応を図るため、情報提供に努めますので、市民の皆様には以下の事項についてご協力をお願いします。

記

市民の皆様へのお願い

- (1) コイヘルペスウイルス病のまん延を防止するため、河川や池からコイを持ち出さないでください。
- (2) 当分の間、河川や池へのコイの放流は控えてください。
- (3) 河川や池でコイが死んでいることを発見した場合には、各区の保健所（夜間及び休日にあつては中保健所）に連絡してください。
- (4) 個人で飼育しているコイに異状がみられた場合は、愛知県水産試験場（0533-68-5196）にご相談ください。
- (5) 個人で飼育しているコイを廃棄される場合は、水路等には廃棄せず「可燃ごみ」としてごみ収集に出してください。
- (6) その他コイヘルペスウイルス病に関する詳しい問い合わせは、愛知県農林水産部水産課（052-954-6461）までお願いします。

【コイヘルペスウイルス病について（出典 農林水産省資料）】

- ・ コイ（マゴイとニシキゴイ）に特有の病気であり、コイ以外の魚や人には感染しません。
- ・ 感染魚は、行動緩慢や摂食不良になりますが、目立った外部症状はなく、コイの褪色やびらん等が見られます。